

第5回信州大学大学史資料センター企画展

# 明治・大正期 信濃博物学の夜明けと

# 長野県師範学校

— 矢澤米三郎とライチョウ標本を中心に —



矢澤ノート (1921年)  
諏訪市博物館蔵



ライチョウ標本 (1918年5月)  
自然科学館蔵



矢澤米三郎  
諏訪市博物館蔵



挿図「タカネキンボウゲ」  
矢澤米三郎 画  
信濃博物学雑誌 第十八号(1905年)  
附属図書館蔵

2022年10月28日(金) - 12月27日(火)

開館時間：月 - 金 8:45-22:00 / 土日祝日 10:00-19:00

場所：信州大学附属図書館 中央図書館 1階展示コーナー

主催：信州大学大学史資料センター・自然科学館・附属図書館

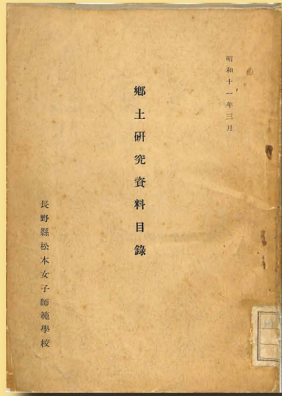
協力：諏訪市博物館



企画展案内

# 明治・大正期 信濃博物学の夜明けと長野県師範学校

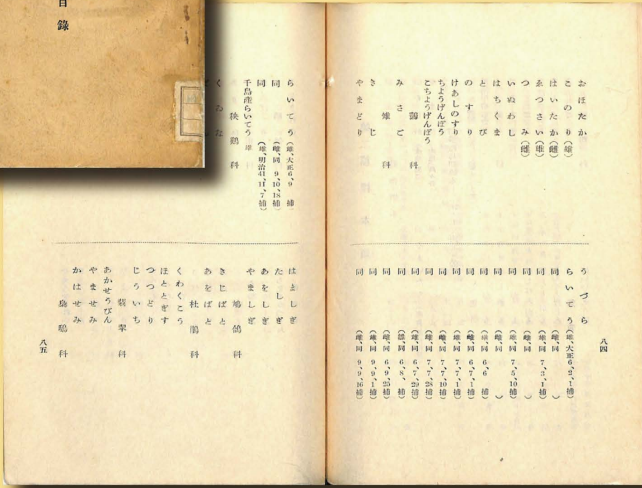
## — 矢澤米三郎とライチョウ標本を中心に —



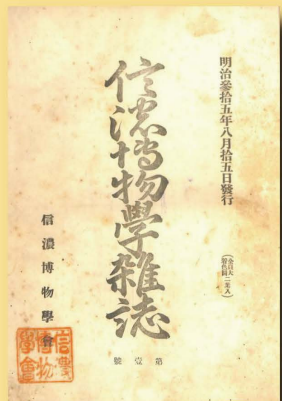
信州大学の前身校のひとつ、長野県師範学校・長野県松本女子師範学校は、初等教育の教員養成機関として明治初期に設置された。その卒業生は、県下各初等学校の教壇にたつとともに、地域の人文・自然科学の研究をも担った。

本企画展では、師範学校の教員による自然科学研究の代表ともいえる松本女子師範学校初代校長矢澤米三郎(1868-1942)と彼のライチョウ研究をはじめとする博物学研究、とりわけ矢澤が女子師範に寄贈し、本学自然科学館に継承されたライチョウ標本・高山植物標本をとりあげ、山岳の動植物にフィールドを求めた矢澤の研究をふりかえる。

①



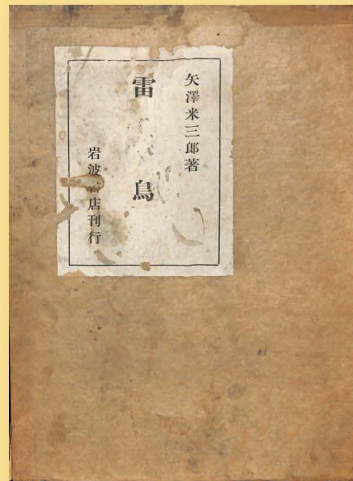
②



③



④



⑤



⑥

- ①『郷土研究資料目録』 1936(昭和11)年 長野県松本女子師範学校
- ②長野県師範学校標本室(絵葉書) 昭和初期
- ③『信濃博物学雑誌』 第壹號 1902(明治35)年 信濃博物学会
- ④『日本アルプス登山案内』 矢澤米三郎・河野齡蔵共著 1916(大正5)年
- ⑤『雷鳥』 矢澤米三郎著 1929(昭和4)年
- ⑥朝香宮立山登山に同行した矢澤米三郎(中段左の黒服) 1921(大正10)年 (松本市立博物館蔵)



**信州大学大学史資料センター**  
 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1  
 平日 9:00 ~ 16:00  
 (TEL) 0263-37-3531  
 (e-mail) archives@shinshu-u.ac.jp



学内各ミュージアム

信州大学ミュージアム構想



附属図書館



自然科学館



大学史資料センター Web サイト  
<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/library/archives/>